

令和5年度みやま市一般会計補正予算第2号（案）の概要

1 ポイント

○補正予算額は3億6,047万円（補正後予算現額203億8,617万円）

- ・一般財団法人自治総合センターがコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域社会の健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報事業を行う。
- ・デジタルを活用し、本市の既存コンテンツ（伝統芸能、観光資源、ワンヘルス推進など）を情報発信する。
- ・令和4年度のノリの不作により収入減少となった漁業者を支援するため、漁業経営収入保険料の一部を補助する。
- ・電力・ガス・食料品等価格高騰における本市支援策（第1弾）を補正する。

2 一般会計歳入歳出補正予算の主なもの

(1) コミュニティ助成事業補助金

1,420万円

- ・一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業。
 - 東津留区の建物整備：950万円、中島区の備品整備：180万円
 - 古賀隣組の備品整備：250万円、幼少年防火委員会の備品整備：40万円

(2) デジタルを活用した情報発信業務委託料

2,000万円

- ・幸若舞（令和4年度にメタバースを活用したプロモーションを実施）やその他の伝統芸能、観光資源やワンヘルスの取組みなどにおいて、デジタルツール（メタバース（仮想空間）やドローンなど）を活用して、市内外へ情報発信するための業務委託料。国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用（補助率1/2）。

(3) マイナポイント受付等業務委託料

260万円

- ・マイナポイントの申込期限が令和5年7月末から9月末まで延長となったことに伴い、マイナポイント申請及び支援窓口を延長する。

○マイナポイント支援窓口

- ～ 令和5年5月末：市立図書館カフェスペース
- 令和5年6月～9月末：総合市民センター（MIYAMAX）ロビー

(4) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

4,239 万円

- ・新型コロナウイルスワクチン接種を行うための必要経費（接種券発送費用やコールセンター業務など）を追加する。春接種は、65 歳以上の高齢者、基礎疾患のある方、医療従事者等が対象。秋接種は、5 歳以上でワクチンを 2 回以上接種した方が対象となる。

(5) 水田農業DX推進事業費補助金

2,852 万円

- ・農業に関わる各種デジタルデータによる生産性向上を図るため、経営規模拡大等に取り組む担い手に対し、スマート農業機械の導入経費を補助する（農事組合法人おさじま外5件）。
助成内容：コンバイン、トラクター、ドローン等の機械導入補助。

(6) 漁業経営継続支援事業費補助金

210 万円

- ・令和 4 年度のノリの不作により収入減少となった漁業者を支援するため、漁業経営収入保険料の一部を補助する（保険料の 1/2 以内、上限 10 万円、対象者 21 名）。

(7) 地方創生臨時交付金関連予算

2 億 1,305 万円

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰支援策・第 1 弾（別紙）

3 補正予算の財源

○国庫支出金	2 億 6,220 万円
○県支出金	2,925 万円
○繰入金	1,000 万円
○繰越金	732 万円
○諸収入	1,620 万円
○市債	3,550 万円

注) 端数処理の都合により、合計が一致しない場合があります。